

1年生学年通信 No.13

一宮市立尾西第一中学校

大地に根を張る -自立・尊重・創造-

令和6年11月8日(金)

合唱コンクールを終えて

11月1日(金)尾西第一中学校体育館にて合唱コンクールが開催されました。1年生らしい元気さやクラスの一体感が伝わる合唱が響き渡りました。結果発表のあと、賞を受賞できなくて悔し涙を流している生徒たちがいました。生徒たちの想いの強さを感じました。1年生の頃から強い気持ちで頑張れる生徒たちを誇りに思います。以下、生徒たちの感想を紹介します。

リハーサルの時から今日までの少ない時間でこんなにきれいに歌をそろえることができ、ハモることができて自分でも驚くくらい成長した気がしました。他のクラスの合唱を聞いた時は上手すぎて少し震えたけど、いざ舞台上に立ったら怖いものがなくなりました。みんなで今までの力を最大限に発揮できたと思います。(1組Tさん)

今まで一生懸命仲間と協力して練習してきたことで、成長し、絆が深まったことが良い宝物になりました。歌詞に込められた思いを大切な人に伝えられて良かったです。緊張もあったけど、全力を出し切り、歌い切った後は嬉しすぎて、悔いはありません。(1組Tさん)

合唱コンクールを終えて、団結力が深まったと思います。練習では各パートで意見を言い合い、もっと良くなるように工夫したり、合わせの練習ではリーダーが積極的に動いたりして「1-2っていいクラスだな」と改めて思いました。本番では思うようにいかなかったところもあったけれど、全力で歌えたので良かったです。(2組Tさん)

どのクラスもリハーサルの時よりすごく上手で感動しました。最初に歌う5組がすごく上手で、レベルの高さに緊張が高まりました。水野先生に教えてもらったことを意識して大きな声で歌えました。7組や5組は歌いながら手を動かして見えても楽しかったです。指揮者や伴奏者も曲に合わせて迫力があったり穏やかに演奏していたりして、クラスの団結を感じました。(2組Tさん)

初めての合唱コンクールで初めて伴奏をやったので、演奏中にペダルを踏んでいる足がずっと震えていました。しかし、3組のみんなが一生懸命歌ってくれたおかげで、「私もがんばろう」という気持ちになれました。その結果、練習でよく間違えていたところを上手に弾くことができました。3組のみんなには感謝しています。(3組Mさん)

今までの練習の集大成。自信をもってと言える合唱ができました。最初は歌詞や音程のミスも多く聞いてもらえない状態でした。しかし、リハーサルを終えてからいっそう真剣に練習に取り組むようになりました。他のクラスと自分たちの差を理解し、その差を埋めて追い越すために意見交換も活発におこないました。そのおかげか、本番でも落ち着いて歌うことができました。初めての合唱コンクールを3組のこのメンバーでできて良かったです。(3組Kさん)

とてもそわそわしましたが、無事に歌い切ることができました。声もよく出ていて、気を付けるべきところも改善できていて、とても良かったと思います。他のクラスも声が大きく、体の動きもあって素晴らしかったです。先輩たちは団結力がとても高く、声がまとまっていて、自分もそうなりたいなと思いました。(4組Tさん)

合唱コンクールを終えて、4組は頑張っていたと思いました。歌っている時にみんなの必死さがよく伝わってきて本気で練習してきたことが分かりました。しかし、緊張のせいか、指揮に合わせられていないところがあって、練習の時より上手に歌えなかったと思いました。来年は今回の経験を生かし、新しいクラスで2年生のような合唱ができるように頑張りたいです。(4組Kさん)



僕はピアノを弾いていて一緒には歌えなかったけど、みんなと一丸になって楽しめて良かったです。歌っている最中は良い表情で全力で楽しんでいるようで、「みんなで一生懸命練習した甲斐（かい）があったな」と思えました。練習の時にはリーダーではない子も呼びかけてくれたし、みんなでがんばったから気持ち良く終わることができました。このチームワークを大切にしていきたいです。（5組Iさん）



5組はみんな強い思いをもっていて練習の時に意見がすれ違ったり、うまくいかなかったりしたことがあったけど、助け合い、話し合い「5組の合唱」を創ることができました。本番はみんな緊張していたけれど、楽しむことを忘れずに歌うことができました。辛い時も楽しい時も色々あったけれど良い合唱をすることができて嬉しかったです。合唱コンを通して、5組のことがもっと好きになりました。（5組Sさん）

練習では上手くいかないこともあったけれど、パートごとでブレスを合わせたり、城先生や水野先生に教わったことを意識したりして、歌い切ることができて良かったです。今日、休んで参加できなかった子の分もしっかり歌うことができました。私は指揮者、伴奏者、ナレーターがいなかったら、1-6はこんなに楽しく歌うことはできなかったと思うので、特にこの3人にはとても感謝しています。6組が一番上手くなくても、6組で歌えたことを絶対に忘れないようにします。（6組Aさん）



歌っている時に、「もう終わってしまうな、もっと楽しみたかったな」と思いました。歌っている時は、楽しすぎて何も覚えていないけど、嬉しかったです。今まで練習でみんなで話し合い、先生や指揮者にもアドバイスをもらいながら1-6のみんなが団結して築き上げてきたものを、今日は十分に発揮できたと思います。賞に関わらず、私たちは「それ以上のもの」を手に入れたと思います。歌い終わった時、みんな笑顔で笑っていて、今までがんばってきたかいがあったなと思えました。私たちの歌声を聞いて1人でも笑顔になってくれたり感動してくれたりしたら、すごく誇らしいし、悔いはないです。（6組Sさん）

本番前は、しっかりと声が出るかな、歌詞を間違えないかななど、いろいろと不安だったけど、いざステージに立つと、緊張も消えて楽しく歌うことができ、大きな声で歌えました。自分の中では歌い切ったなと思えることができました。約3週間、7組のみんなと全力で練習してきたかいがありました。終わった後に他のクラスの子から「良かったよ」と言われて、とても嬉しい気持ちになりました。（7組Kさん）



練習を始めた頃は、歌詞も分からず、ふざけたりしていたけど、みんながだんだんやる気になり、僕も同じ気持ちになりました。それからみんなで真剣に練習して上手くなっていきました。本番、緊張したけどみんなと力を合わせてできたと思います。合唱コンクールは楽しかったです。（7組Wさん）

初めて「キミのもとへ…」の歌を聞いた時に、こんなにきれいに歌えるかなと、とても不安だったけど、だんだん練習を重ねていくうちに「8組ならできる!」と思えるようになりました。それは、みんなが全力で練習に励んだからだと思います。本番を迎え、どんどん自分たちの番が近づくにつれて心臓がバクバクしていたけど、歌い始めるとだんだんと楽しくなってきた、リハーサルの時より笑顔で歌うことができ良かったです。（8組Iさん）



最初のころはあまり上手に歌うことができず悲しかったけど、たくさん練習をして最初の頃よりも確実に上手くなっていき、とても嬉しかったです。本番では、ものすごく緊張して足も手も震えてしまって練習の成果を出せるか、とても不安だったけど、歌い出したらいつもの感じに戻ってきて、最後はすごく楽しかったです。8組みんなで心を一つにして歌うことができ、とても嬉しかったです。（8組Mさん）